

令和4年度

愛媛県産婦人科医学会総会
愛媛産科婦人科学会総会
学術講演会



本書とJSOGカードを当日必ず御持参下さい

日時 令和5年3月25日(土) 午後3時30分～

会場 愛媛県医師会館 4階 第1会議室

松山市三番町4丁目5-3 ☎ 089-943-7582

主催 愛媛県産婦人科医学会
愛媛産科婦人科学会
協力 四国明治株式会社
講演会共催 久光製薬株式会社

令和4年度 愛媛県産婦人科医会総会・愛媛産科婦人科学会総会

次 第

(司会 武田常任理事)

1. 開 会
2. 挨拶 会 長 池 谷 東 彦
3. 議長互選
4. 報 告 (進行・選出議長)
 - (1) 日産婦学会関係事業報告・庶務報告
愛媛産科婦人科学会会長 杉 山 隆
 - (2) 日産婦医会関係事業報告・庶務報告
愛媛県産婦人科医会会長 池 谷 東 彦
 - (3) がん検診に関する報告 常任理事 草 薙 康 城
 - (4) おぎゃー献金報告 理 事 坂 田 圭 司
5. 議 事
 - (1) 令和3年度愛媛産科婦人科学会会計並びに愛媛県産婦人科医会歳入歳出
決算について 愛媛産科婦人科学会会長 杉 山 隆
常任理事 武 田 康 成
◆監査報告 監 事 竹 原 和 宏
 - (2) 愛媛県産婦人科医会次期役員並びに令和5年度愛媛県産婦人科医会事業
方針について 次期会長 横 山 幹 文
 - (3) 令和5年度愛媛県産婦人科医会歳入歳出予算について
常任理事 武 田 康 成
- 【休 憩】
7. 特別講演 17時10分～ (共催・久光製薬)
『更年期から始める女性医学』
講師 弘前大学大学院保健学研究科保健学専攻健康支援科学
領域障害保健学分野教授 樋 口 毅 先生
(座長 愛媛大学大学院医学系研究科産婦人科学教授 杉 山 隆 先生)
8. 閉 会 18時10分

令和4年度愛媛県産婦人科医会庶務報告及び事業報告

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

| 年 月 日 | 会 議 ・ 講 演 会 名 | 開 催 地 | 出 席 者 |
|----------|--------------------------------|-----------|-------|
| 令和4年 | | | |
| 5.7(土) | 県産婦人科医会会報編集委員会 | 県医師会館 | 横山 外 |
| 5.13(金) | 母体保護法指定医師認定審査委員会 | 県医師会館 | 池谷 外 |
| 5.14(土) | 日産婦医会理事会(WEB) | | 池谷 |
| 5.15(日) | 日産婦医会全国献金担当者連絡会 | 東京都 | 小西 |
| 5.21(土) | 第72回県産婦人科医会学術集談会 | リジェール松山 | 会員 |
| 5.29(日) | 日産婦医会全国医療保険担当者連絡会(WEB) | | 横山 |
| 6.7(火) | 産婦人科専門医愛媛地方審査委員会 | 県医師会館 | 杉山 外 |
| 6.11(土) | 第25回愛媛県周産期医療研究会(WEB) | | 会員 |
| 6.12(日) | 日産婦医会総会 | 東京都 | 池谷、小西 |
| 7.2(土) | 県産婦人科医会夏期講習会(WEB) | | 会員 |
| 7.7(木) | 県産婦人科医会役員会 | 県医師会館 | 池谷 外 |
| 7.17(日) | 日産婦医会性教育指導セミナー(WEB) | | 宮内 |
| 7.24(日) | MCMC母と子のメンタルヘルスケア研修会 | 県医師会館 | 池谷 外 |
| 8.27(土) | 日産婦医会四国ブロック協議会・医療保険協議会(現地開催中止) | | |
| ～28(日) | | | |
| 9.18(日) | 日産婦医会地域代表全国会議(WEB) | | 池谷 |
| 9.26(月) | 母体保護法指定医師認定審査委員会 | 県医師会館 | 横山 外 |
| 10.1(土) | 日産婦医会勤務医懇話会(WEB) | | 近藤 |
| 10.8(土) | 第27回四国産婦人科内視鏡手術研究会 | 松山赤十字病院 外 | 会員 |
| ～9(日) | | | |
| 10.16(日) | 日産婦医会全国医療安全担当者連絡会(WEB) | | 福井 |
| 11.3(木) | 第48回良い子を産み育てる妊婦の日(再延期) | | |
| 11.3(木) | 日産婦医会四国ブロック協議会・医療保険協議会(WEB併用) | 県医師会館 | 池谷 外 |
| 11.9(水) | 母体保護法指定医師認定審査委員会 | 県医師会館 | 横山 外 |
| 11.26(土) | 周産期メンタルヘルスケア都道府県担当者連絡会(WEB) | | 横山 |
| 11.30(水) | 日産婦医会法制委員会(WEB) | | 横山 |
| 12.3(土) | 日本医師会家族計画母体保護法指導者講習会(WEB) | | 横山 外 |
| 12.10(土) | 第73回県産婦人科医会学術集談会 | 県民文化会館 | 会員 |
| 12.17(土) | 愛媛県医師会母体保護法指定医師研修会 | 県医師会館 | 会員 |
| 12.20(火) | 県産婦人科医会役員会 | 県医師会館 | 池谷 外 |

| 年 月 日 | 会 議 ・ 講 演 会 名 | 開 催 地 | 出 席 者 |
|---------|----------------------------|------------------|-------|
| 令和5年 | | | |
| 1.15(土) | 愛媛産婦人科特別セミナー(WEB) | | 会員 |
| 1.25(水) | 日産婦医会法制委員会(WEB) | | 横山 |
| 2.2(木) | 南予産婦人科医会学術講演会 | ホテルクレメント宇和島 | 南予会員 |
| 2.15(水) | 県産婦人科医会会計監査 | 県医師会館 | 竹原、富岡 |
| 2.15(水) | 県産婦人科医会常任理事会 | 県医師会館 | 池谷 外 |
| 2.18(土) | 第19回中国四国出生前医学研究会 | Progressoイベントルーム | 会員 |
| 3.11(土) | 第9回愛媛生殖医学研究会 | リジェール松山 | 会員 |
| 3.12(日) | 日産婦医会総会 | 東京都 | 小西 |
| 3.22(水) | 母体保護法指定医師認定審査員会 | 県医師会館 | 横山 外 |
| 3.23(木) | 日産婦医会母体保護法に関する実務者全国会議(WEB) | | 横山 外 |
| 3.25(土) | 愛媛県産婦人科医会役員会 | 愛媛県医師会館 | 池谷 外 |
| 3.25(土) | 県産婦人科医会総会、県産科婦人科学会総会 | 愛媛県医師会館 | 会員 |
| 3.25(土) | 県産婦人科医会学術講演会 | 愛媛県医師会館 | 会員 |
| 3.26(日) | 日産婦医会全国医業推進担当者伝達講習会(WEB) | | 福井 |
| 3.26(日) | 第18回日本レーザーリプロダクション学会 外 | ANAクラウンプラザホテル松山 | 会員 |
| 3.30(木) | 愛媛県医師会子宮がん検診従事者講習会(WEB) | | 会員 |

会 員 の 異 動

◎会員数 (令和5年2月1日現在・免除会員含む) () うち免除会員

163名 (19名)

A会員 79名 (13名)

- ・病院、診療所の開設者
- ・教授、准教授、部長、科長、医長
- ・その他これに準じる役職のある勤務医

B会員 67名 (6名)

- ・勤務の産婦人科指定医、専門医でA会員以外の者

準会員 17名

- ・専門医研修中の産婦人科医師でA、B会員以外の者

◎新入会員 (敬称略・R.5.2.1現在所属郡市)

池田 隆史 (松山市) 田淵 景子 (松山市) 平山 亜美 (松山市)
 島瀬 奈津子 (松山市) 横畑 理美 (松山市) 堅田 千晶 (松山市)
 藤井 優 (松山市) 小林 笑美子 (松山市) 大柴 翼 (愛大)
 上甲 由梨花 (愛大)

◎退会会員 (敬称略・退会時所属郡市)

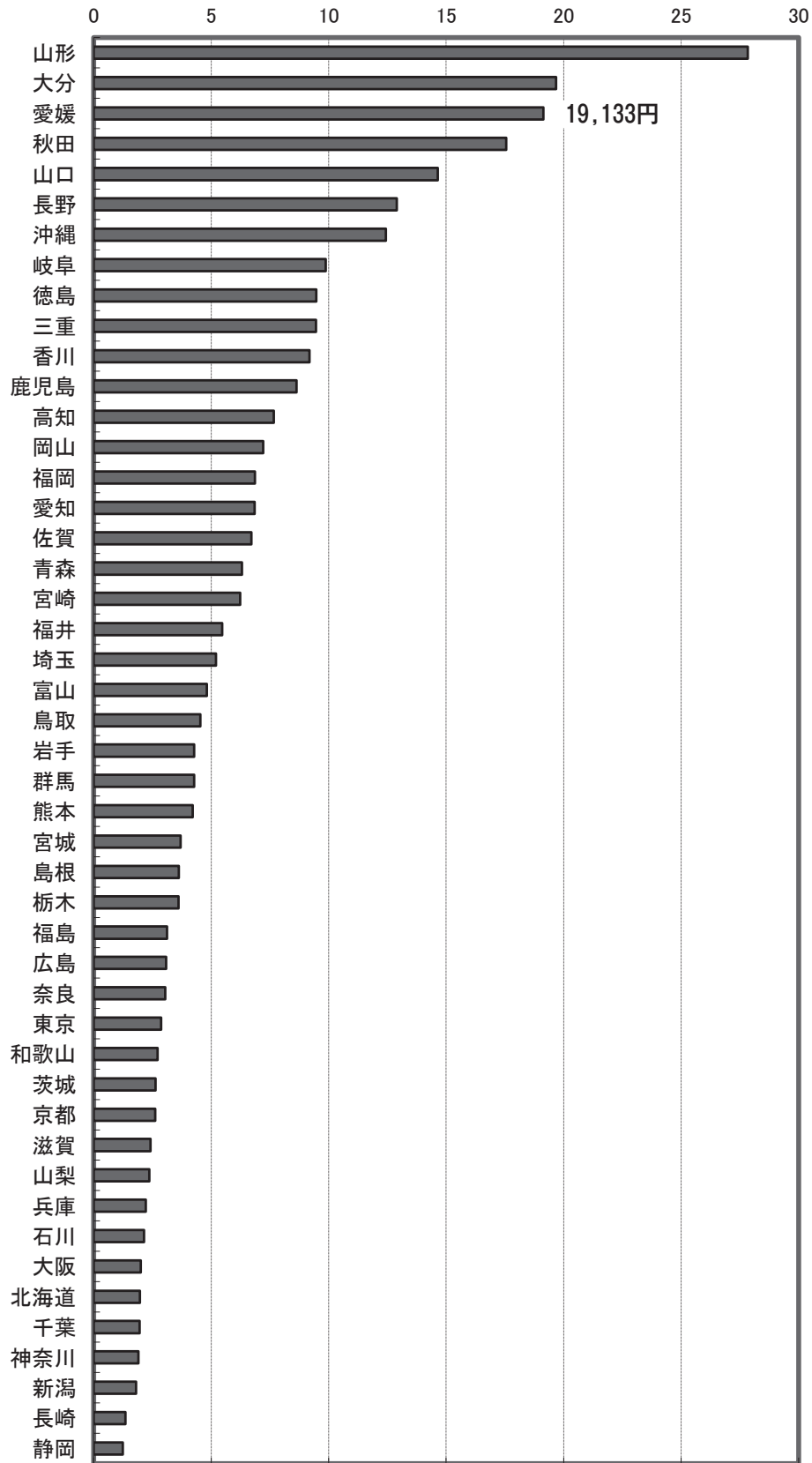
山中 研二 (東温市) 大塚 恭一 (松山市) 吉里 美慧 (松山市)
 橋本 泰三 (松山市) 駒水 達哉 (松山市)

●物故会員 (令和4年2月以降)

角 殖雄 先生 令和4年3月4日ご逝去 (西条市自宅会員・享年96歳)
 河合 俊彦 先生 令和4年12月5日ご逝去 (松山市自宅会員・享年88歳)
 坂田 守正 先生 令和5年1月1日ご逝去 (西条市勤務会員・享年95歳)

令和4年地域別正会員一人当りおぎゃ一献金額

金額（単位：千円）



愛媛県産婦人科医会役員名簿
(任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日)

| | | |
|-----------|-------|---------|
| 愛媛県産婦人科医会 | 会 長 | 横 山 幹 文 |
| 愛媛県産婦人科学会 | 会 長 | 杉 山 隆 |
| 愛媛県産婦人科医会 | 副 会 長 | 岩 本 麻 里 |
| 〃 | 副 会 長 | 新 谷 敏 昭 |
| 〃 | 副 会 長 | 福 井 敬 介 |
| 〃 | 常任理事 | 阿 部 恵美子 |
| 〃 | 常任理事 | 近 藤 裕 司 |
| 〃 | 常任理事 | 武 田 康 成 |
| 〃 | 常任理事 | 竹 原 和 宏 |
| 〃 | 常任理事 | 松 原 圭 一 |
| 〃 | 常任理事 | 矢 野 浩 史 |
| 〃 | 理 事 | 金 子 久 恵 |
| 〃 | 理 事 | 吉 良 敏 彦 |
| 〃 | 理 事 | 坂 田 圭 司 |
| 〃 | 理 事 | 西 睦 正 |
| 〃 | 理 事 | 本 田 直 利 |
| 〃 | 理 事 | 山 内 正 大 |
| 〃 | 理 事 | 吉 本 勲 |
| 〃 | 監 事 | 小 泉 幸 司 |
| 〃 | 監 事 | 富 岡 尚 徳 |
| 〃 | 顧 問 | 池 谷 東 彦 |
| 〃 | 顧 問 | 今 井 洋 子 |
| 〃 | 顧 問 | 小 西 秀 信 |
| 〃 | 顧 問 | 長 野 護 |

(五十音順)

令和3年度愛媛産科婦人科学会 会計報告

◎ 収入の部

¥2,003,378

内 訳

¥1,200,970 令和2年度繰越金

¥ 695,000 3年度5,000×139名（完納）

¥ 107,400 日産婦学会より事務費
（会費納入率による還元金）

¥ 8 預金利息

◎ 支出の部

¥723,820

内 訳

¥ 139,000 四国産科婦人科学会会費送金（年度139名分）

¥ 184,820 通信費（中四国学会雑誌送料 外）

¥ 400,000 愛媛県産科婦人科医会会務助成金

※収支差引残金1,279,558円は令和4年度へ繰越とする。

令和3年度 愛媛県産婦人科医会歳入歳出決算書

歳入合計 21,348,496円
 歳出合計 3,845,691円
 差引繰越金 17,502,805円

歳入の部

| 科 款 | 目 項 | 決算高 | 予算高 | 比 較 | | 説 明 |
|----------|----------------|------------|------------|-----------|---------|--|
| | | | | 増 | 減 | |
| 1. 会 費 | | 3,766,000 | 3,910,000 | | 144,000 | A会員 1. 病院、診療所の開設者 2. 教授、准教授、部長、課長、医長、それに準ずる役職にあたる勤務医 B会員 勤務の産婦人科指定医、専門医でA会員以外の者 準会員 A、B会員以外の者 |
| | 1. 産婦人科医会費 | 3,742,000 | 3,840,000 | | 98,000 | A会員 @36,000円×58人 = 2,088,000円 B会員 @21,000円×59人 = 1,239,000円 準会員 @18,000円×23人 = 414,000円 特別会費 @ 1,000円×1人 = 1,000円 |
| | 2. 産婦人科医会入会金 | 24,000 | 70,000 | | 46,000 | 新入会員に対する入会金 A会員@50,000円×0人 = 0円（新規開業会員） B会員@ 2,000円×12人 = 24,000円 |
| 2. 還 元 金 | | 584,659 | 800,000 | | 215,341 | |
| | 1. 日産婦医会還元金 | 584,659 | 800,000 | | 215,341 | おぎゃー献金事務費還元金 158,346円 おぎゃー献金推進月間補助費 299,173円 会費還元金 127,140円 |
| 3. 補 助 金 | | 850,000 | 850,000 | | | |
| | 1. 日産婦医会よりの補助金 | 50,000 | 50,000 | | | 母体保護法指定医師研修会補助金 50,000円 |
| | 2. 補 助 金 | 800,000 | 800,000 | | | 県総合保健協会よりの子宮がん集検事業補助金 800,000円 |
| 4. 助 成 金 | | 2,548,000 | 1,300,000 | 1,248,000 | | |
| | 1. 助 成 金 | 2,548,000 | 1,300,000 | 1,248,000 | | 県医師会よりの審査員科別懇談助成 50,000円 県医師会よりの分科会助成金 250,000円 県総合保健協会よりの子宮がん集検研究費 1,000,000円 日産婦医会事業推進助成金 1,248,000円 |
| 5. 雑 収 入 | | 670,092 | 602,000 | 68,092 | | |
| | 1. 預 金 利 息 | 92 | 1,000 | | 908 | |
| | 2. 雑 入 金 | 670,000 | 600,000 | 70,000 | | 会報広告料、事業協賛金、愛媛産科婦人科学会からの助成 |
| | 3. 寄 付 金 | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| 6. 繰 入 金 | | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| | 1. 繰 入 金 | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| 7. 繰 越 金 | | 12,929,745 | 12,000,000 | 929,745 | | |
| | 1. 前 年 度 繰 越 金 | 12,929,745 | 12,000,000 | 929,745 | | 令和2年度繰越金 |
| 歳 入 合 計 | | 21,348,496 | 19,463,000 | 1,885,496 | | |

歳出の部

| 科 款 | 目 項 | 決算高 | 予算高 | 比 較 | | 説 明 |
|---------|-------------------|-----------|------------|---------|------------|--|
| | | | | 増 | 減 | |
| 1. 事務諸費 | | 2,210,962 | 5,392,000 | | 3,181,038 | |
| | 1. 事務費 | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| | 2. 通信費 | 343,292 | 400,000 | | 56,708 | 郵送料、宅配便送料、振込手数料 |
| | 3. 印刷費 | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| | 4. 消耗品費 | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| | 5. 旅費 | 1,513,330 | 4,668,000 | | 3,154,670 | 日産婦医会通常総会（Web）2回・2名 日産婦医会母と子のメンタルヘルスケア研修会指導者講習会（東京都） 日産婦医会理事会（Web）2回 日産婦医会地域代表全国会議（Web） 日産婦医会四国ブロック協議会（Web） 日産婦医会医療安全担当者会（Web） 日産婦医会医療推進担当者伝達講習会（Web） 日産婦医会医療保険委員会（Web）3回 日産婦医会性教育指導セミナー（Web） 県産婦人科医会常任理事会1回・役員会3回 県産婦人科医会会報編集委員会1回 外 交通費 |
| | 6. 交通傷害保険費 | 37,630 | 70,000 | | 32,370 | 公務出張に対する交通傷害保険料 |
| | 7. 慶弔費 | 200,000 | 100,000 | 100,000 | | 弔慰金（会員4名分） |
| | 8. 対外活動費 | 116,710 | 150,000 | | 33,290 | 渉外費（がん募金含む） |
| | 9. 雑費 | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| 2. 事業費 | | 1,362,754 | 3,120,000 | | 1,757,246 | |
| | 1. 会報発行費 | 992,274 | 1,000,000 | | 7,726 | 産婦人科医会会報1回発行印刷費 |
| | 2. 母子保健活動費 | 286,000 | 1,000,000 | | 714,000 | 良い子を産み育てる妊婦の日諸経費（中止分） 外 |
| | 3. 性教育活動費 | 0 | 500,000 | | 500,000 | 性教育セミナー未実施 |
| | 4. 勤務医部活動費 | 0 | 220,000 | | 220,000 | |
| | 5. 医療情報費 | 84,480 | 400,000 | | 315,520 | ホームページ保守・サーバーレンタル料 |
| 3. 会議費 | | 271,975 | 1,431,000 | | 1,159,025 | |
| | 1. 役員会費 | 76,200 | 330,000 | | 253,770 | 役員会、常任理事会、会報編集委員会、会場使用料 外 |
| | 2. 会員研修費並びに総会費 | 195,745 | 900,000 | | 704,255 | 総会資料集代 外 |
| | 3. 四国ブロック協議会負担金 | 0 | 100,000 | | 100,000 | 徳島県産婦人科医会の担当によるWeb開催のため負担金なし |
| | 4. 四国ブロック医保協議会負担金 | 0 | 100,000 | | 100,000 | |
| | 5. 役員退職金 | 0 | 1,000 | | 1,000 | |
| 4. 予備費 | | 0 | 9,520,000 | | | |
| | 1. 予備費 | 0 | 9,520,000 | | | |
| 歳出合計 | | 3,845,691 | 19,463,000 | | 15,617,309 | |

監 査 報 告

令和3年度の愛媛県産婦人科医会並びに愛媛産科婦人科学会の会計諸帳簿及び証拠書類により慎重に監査いたしましたところ、適正妥当と認めます。

以上、監査の結果を報告します。

令和5年2月15日

愛媛県産婦人科医会会長 池 谷 東 彦 殿

愛媛産科婦人科学会会長 杉 山 隆 殿

監 事 竹 原 和 宏



監 事 富 岡 尚 徳



令和5年度 愛媛県産婦人科医会 事業方針

「女性ヘルスケアの包括的ゲートキーパーとしての産婦人科診療を目指す」

1. 総務

①庶務

会議進行・総会議長など

②経理

愛媛県産婦人科医会予算・決算

③法制

県医師会母体保護法指定医師認定審査会・認定母体保護法研修会開催協力

④おぎゃー献金

四国ブロック協議会・広報活動

⑤良い子を産み育てる妊婦の日

企画／立案／実行

⑥広報関連

愛媛県産婦人科医会報発行

愛媛県産婦人科ホームページ運営管理

⑦医療保険関連

全国医療保険担当者連絡会参加・四国ブロック医療保険協議会

2. 学術

①母子保健対策

妊婦健診（公費負担に関する諸問題）

妊娠・分娩・産褥期の母子メンタルケアの推進（小児科・精神科との連携）

母と子のメンタルヘルスフォーラム参加（日産婦医会主催）

MCMC母と子のメンタルヘルスケア研修会開催・愛媛医会開催・年度1回

社会的ハイリスク妊婦対策・DV・虐待（行政との連携）

産後ケア事業（行政との連携）

愛媛県児童虐待防止医療ネットワークへの協力

望まない妊娠対策

②感染症対策

COVID19母子感染取り扱い（第5類以降の対応）

HTLV 1 母子感染予防対策

風疹対策

③先天異常関連

新生児先天性代謝異常検査（愛大小児科との連携）

新生児聴覚スクリーニング（愛媛県ネットワークの活用周知）
出世前診断NIPT／遺伝カウンセリング（認証医療機関／基幹・連携施設
の活用）

④研修関連

学術講演会・集談会の開催

⑤がん関連

子宮頸がん検診（液状化細胞診・HPV併用検診の普及）
HPVワクチン接種促進（市民公開講座・行政との連携）
乳がん検診の普及

3. 医 療

①医療安全

JCMELS開催研修会への会員参加
日本産婦人科医会医療安全推進室担当者会議参加（日産婦医会年度1回
開催）
産科補償制度の状況把握
医療事故調査委員会（県医師会との情報共有）
産婦人科ガイドライン遵守

②勤務医対策

勤務医働き方問題への理解と協力（2024年度実施への対策）
勤務医待遇改善と女性医師就労改善

③医業推進

有床無床診療所問題
全国医業担当者伝達講習会
オンライン診療オンライン資格
女性生活習慣病の一次予防（高血圧／糖尿病／高脂血症／骨粗鬆症等）
出産育児一時金増額に対する対応

④女性保健

SRHR;sexual reproductive health & rightsに関する諸問題
包括的性教育関連（高知県モデルを参考に推進）
性教育指導者セミナー参加
性暴力性犯罪被害者救済（愛媛県との連携）
女性アスリート健康向上支援（女性アスリート健康支援委員会との協力）
プレコンセプションケア啓発（一般への啓発及び愛媛県等行政との連携）
生殖補助医療関連対策（倫理的問題・着床前遺伝的診断）

⑤災害時医療対策

PEACE周知活用・愛媛県周産期リエゾン周知活用

令和5年度 愛媛県産婦人科医会歳入歳出予算書

歳入の部

| 科 款 | 目 項 | 本年度予算高 | 前年度予算高 | 比 較 | | 説 明 |
|----------|----------------|------------|------------|-----|-----------|--|
| | | | | 増 | 減 | |
| 1. 会 費 | | 71,000 | 71,000 | | | A会員 1. 病院、診療所の開設者 2. 教授、准教授、部長、科長、医長、それに準ずる役職にあたる勤務医 B会員 勤務の産婦人科指定医、専門医でA会員以外の者 準会員 専門医研修中の産婦人科医でA、B会員以外の者 |
| | 1. 産婦人科医会費 | 1,000 | 1,000 | | | A会員 @ 0円×66人 (R 5.2 現在) = 0円 (R 4年度@0) B会員 @ 0円×61人 (R 5.2 現在) = 0円 (R 4年度@0) 準会員 @ 0円×17人 (R 5.2 現在) = 0円 (R 4年度@0) |
| | 2. 産婦人科医会入会金 | 70,000 | 70,000 | | | 新入会員に対する入会金 A会員@50,000円×1人 = 50,000円 (新規開業含む) B会員@ 2,000円×10人 = 20,000円 |
| 2. 還 元 金 | | 800,000 | 800,000 | | | |
| | 1. 日産婦医会還元金 | 800,000 | 800,000 | | | おぎゃー献金活動補助金・還元金、会費還元金 |
| 3. 補 助 金 | | 850,000 | 850,000 | | | |
| | 1. 日産婦医会よりの補助金 | 50,000 | 50,000 | | | 母体保護法指定医師研修会補助金 50,000円 |
| | 2. 補 助 金 | 800,000 | 800,000 | | | 子宮がん集検事業補助金 800,000円 |
| 4. 助 成 金 | | 1,300,000 | 1,300,000 | | | |
| | 1. 助 成 金 | 1,300,000 | 1,300,000 | | | 県医師会よりの分科会助成金 250,000円 子宮がん集検研究費 1,000,000円 審査員科別懇親会費 50,000円 |
| 5. 雑 収 入 | | 602,000 | 602,000 | | | |
| | 1. 預 金 利 息 | 1,000 | 1,000 | | | |
| | 2. 雑 入 金 | 600,000 | 600,000 | | | 会報広告料、事業協賛金 外 |
| | 3. 寄 付 金 | 1,000 | 1,000 | | | |
| 6. 繰 入 金 | | 1,000 | 1,000 | | | |
| | 1. 繰 入 金 | 1,000 | 1,000 | | | |
| 7. 繰 越 金 | | 14,000,000 | 17,000,000 | | 3,000,000 | |
| | 1. 前 年 度 繰 越 金 | 14,000,000 | 17,000,000 | | 3,000,000 | 令和4年度繰越金 (見込み額) |
| 歳 入 合 計 | | 17,624,000 | 20,624,000 | | 3,000,000 | |

歳出の部

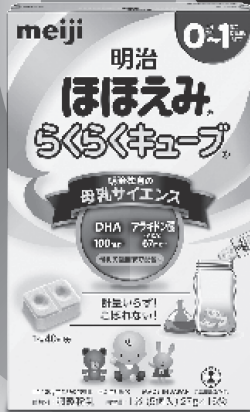
| 科 款 | 目 項 | 本年度予算高 | 前年度予算高 | 比 較 | | 説 明 |
|---------|-------------------|------------|------------|---------|-----------|---|
| | | | | 増 | 減 | |
| 1. 事務諸費 | | 5,063,000 | 4,225,000 | 838,000 | | |
| | 1. 事務費 | 1,000 | 1,000 | | | |
| | 2. 通信費 | 400,000 | 400,000 | | | 郵送料、振込手数料 |
| | 3. 印刷費 | 1,000 | 1,000 | | | |
| | 4. 消耗品費 | 1,000 | 1,000 | | | |
| | 5. 旅費 | 4,339,000 | 3,501,000 | 838,000 | | 日産婦医会総会（東京）1人・2回 日産婦医会医法制委員会 1人・3回 日産婦医会地域代表全国会（東京）1人 日産婦医会医療安全担当者連絡会（東京）1人 日産婦医会医療推進伝達講習会（東京）1人 日産婦医会献金担当者連絡会（東京）1人 日産婦医会母体保護法実務者全国会議（東京）1人 日産婦医会大会学術集会（金沢）1人 日産婦医会性教育指導セミナー（静岡）1人 母と子のメンタルヘルスフォーラム（四日市）1人 日産婦医会四国ブロック協議会・医療保険協議会（高松） 県産婦人科医会常任理事会2回 県産婦人科医会役員会3回 県産婦人科医会会報編集委員会1回 四国ブロック協議会打合せ2回 各種打合せ（適宜）・外 交通費 |
| | 6. 交通傷害保険費 | 70,000 | 70,000 | | | 公務出張に対する交通傷害保険料 |
| | 7. 慶弔費 | 100,000 | 100,000 | | | 会員死亡時の弔意金・生花 外 |
| | 8. 対外活動費 | 150,000 | 150,000 | | | 渉外費 |
| | 9. 雑費 | 1,000 | 1,000 | | | |
| 2. 事業費 | | 3,120,000 | 3,420,000 | | 300,000 | |
| | 1. 会報発行費 | 1,000,000 | 1,000,000 | | | 産婦人科医会会報1回発行 |
| | 2. 母子保健活動費 | 1,000,000 | 1,300,000 | | 300,000 | 良い子を産み育てる妊婦の日諸経費 外 |
| | 3. 性教育活動費 | 500,000 | 500,000 | | | 性教育セミナー諸経費 |
| | 4. 勤務医部活動費 | 220,000 | 220,000 | | | 日産婦医会新生児蘇生法「専門」インストラクター養成講習会等の受講諸経費2名分（東京）外 |
| | 5. 医療情報費 | 400,000 | 400,000 | | | ホームページ関連諸経費 外 |
| 3. 会議費 | | 1,431,000 | 1,480,000 | | 49,000 | |
| | 1. 役員会費 | 330,000 | 330,000 | | | 役員会・常任理事会・会報編集委員会等の開催諸経費 |
| | 2. 会員研修費並びに総会費 | 900,000 | 900,000 | | | 総会開催諸経費 外 |
| | 3. 四国ブロック協議会負担金 | 100,000 | 100,000 | | | 令和5年度：香川県産婦人科医会担当により高松市にて開催 |
| | 4. 四国ブロック医保協議会負担金 | 100,000 | 100,000 | | | |
| | 5. 役員退職金 | 1,000 | 50,000 | | 49,000 | |
| 4. 予備費 | | 8,010,000 | 11,499,000 | | 3,489,000 | |
| | 1. 予備費 | 8,010,000 | 11,499,000 | | 3,489,000 | |
| 歳 出 合 計 | | 17,624,000 | 20,624,000 | | 3,000,000 | |

愛媛県産婦人科医学会・愛媛産科婦人科学会 令和5年度会費負担額表

| 会費別 | 開業医 | | 勤務 | | 医務 | | 備考 |
|---------------|------------------------|--------|------------------------|--------|------------------------|------------------------|--|
| | 日産婦医学会正会員 県産婦医学会A会員 | 18,000 | 日産婦医学会正会員 県産婦医学会A会員 | 18,000 | 日産婦医学会正会員 県産婦医学会B会員 | 日産婦医学会準会員 県産婦医学会準会員 | |
| 日本産科婦人科学会会費 | 18,000 | 18,000 | 18,000 | 18,000 | 18,000 | 18,000 | 77歳以上で入会40年以上の会員と、初期研修2年の間に入会した者の当該研修期間は5千円 |
| 中国四国産科婦人科学会会費 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | |
| 四国産科婦人科学会会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 令和4年度より徴収は一旦休止 |
| 愛媛産科婦人科学会会費 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | |
| 日本産科婦人科学会本部入金 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 新規入会者のみ |
| 日本産婦人科医学会会費 | 36,000 | 36,000 | 36,000 | 36,000 | 36,000 | 18,000 | 正会員…準会員以外の会員 準会員…日産婦学会専門医でない者 前年12月31日現在で満77歳以上の者は1万円 |
| 愛媛県産婦人科医学会会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | A会員…病院・診療所の開設者並びに教授・准教授・部長・科長・医長 それに準じる役職の勤務医 B会員…日産婦学会専門医でA会員以外の者 準会員…A、B会員以外の者 日産婦医学会会費の免除会員並びに減免会員は免除 ※令和5年度は令和4年度同様に全会員免除 |
| 愛媛県産婦人科医学会入金 | 50,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 勤務医から新規開業となる場合も入金が必要 |
| 合計 | 現在会員 | | 63,000 | 63,000 | 63,000 | 45,000 | |
| | 新入会員 | | 66,000 | 66,000 | 66,000 | 48,000 | |

明日をもっとおいしく
meiji

明治独自の 母乳サイエンス



DHA アラキドン酸 (ARA)
100mg^{※1} 67mg^{※1}

母乳の範囲まで配合^{※2}

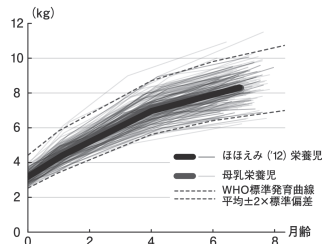


※1 100g 当たりの含有量 ※2 当社調べ

「明治ほほえみ」は母乳サイエンスから生まれた粉ミルクです

明治の
こだわり 20万人以上の
赤ちゃんの発育調査

40年以上にわたり、
20万人以上の赤ちゃん
の発育を調査



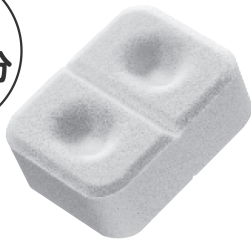
明治の
こだわり 4,000人^{※3}以上の
母乳の組成調査

日本全国4,000人以上の
ママから提供いただいた
母乳の成分組成を調査



●3回の調査延べ人数
1回目 1979年(1,700人)
2回目 1998～1999年(4,243人)
3回目 2012～2014年(405人)
※3 2回目の調査人数

1個
40ml分



計量いらず! こぼれない!

「明治ほほえみ」の栄養成分はそのままだに、
いつでも、どこでも、だれでも、ミルク作りがカンタン!
忙しいママやミルク作りに慣れていないパパ、
じいじ、ばあばにも大人気です。



育児に役立つ情報がいっぱい!



ほほえみクラブは
プレママ&ママから
10年以上愛され続けている、
育児情報サイトです。

スマートフォン・
パソコンから

明治 ほほえみクラブ 検索
<http://www.meiji.co.jp/baby/club>



明治ほほえみクラブ公式LINEアカウント
@meiji-hohoemiclub

●LINEアプリで「ほほえみクラブ」を検索、「追加」●または、右のQRコードを読み取り、「追加」※ご利用にはLINEアプリ(ダウンロード無料)が必要です。



株式会社 明治